

アソカ講話036

テーマ「何のために生きるのか」

何のために生きるのか、小さな人生論第2巻3章のテーマである。「何のために生きるのか、自らに一度は問うておくべき課題である」と著者は語る。

人は何のために生きるのか、私はこう思う。「人は一生をかけて天から頂いた資質を100%開花させ、自分が本当の自分になるために生きること。そして、人は一人では生きることができないから、一人では生きる喜びを感じることができないから、誰かのために生きること」だと思う。そして、さらに大切なことは、人は誰かのために生きることを通してしか、本当の自分にはなれない、自分の花を咲かせることができないことを知ることである。

私達は、何のために生きるのか、その答えは、誰かのために生きることを通して自分が成長していくことにある。様々な経験を通して豊かな自己を築いていくことにある。では、そのために何が必要か。それは、今という時間、ここという場所で一生懸命生きることである。今、与えられた場所、目の前の人に誠実に関わる中に、あなたが何のために生きるのかの答えがある。何のために生きるのか、それは今のあなたの生き方の中に答えがある。